

【第84期】

業務報告書

【平成22年4月1日～平成23年3月31日】

Niigata Shinkin Bank

ごあいさつ



理事長

会員の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

平成22年度の事業概況につきましてご報告致します。当年度の日本経済は、新興国をはじめとする外需要因と経済対策による政策効果により、年度前半は緩やかな改善が続けました。しかし夏以降、急速な円高の進行や海外経済の減速懸念により先行きの不透明感が表面化し、エコカー補助金等の政策効果の減衰などもあって景気後退感が強まり、秋から23年初頭にかけて景気は足踏み、踊り場状態が続きました。

全体を通してみると、景気は、持ち直しに向けた動きがみられましたが、平成23年3月11日に起きた東日本大震災の影響と福島県原発問題により、それ以降は経済状況が激変し弱い動きとなっています。

先行きにつきましては、当面は東日本大震災の影響から弱い動きが続くと見込まれます。その後、生産活動が回復していくに伴い、海外経済の改善や各種の政策効果などを背景に、景気が持ち直していくことが期待されますが、電力供給の制約やサプライチェーン立て直しの遅れ、原油価格上昇の影響等により、景気が下振れするリスクが存在します。また、デフレの影響や、雇用情勢の悪化懸念が依然残っていることにも注意が必要です。

当年度は、当金庫の3か年の長期経営計画「『絆力』発揮2009」～新たな価値の創造と地域の持続的発展を目指して～の2年度目にあたり、このなかで掲げた次の5つの経営課題に取り組み、いかなる厳しい環境下においても確固たる経営基盤を築き、地域のために必要不可欠な金融機関としての使命を果たすべく努力してまいりました。

地域密着型金融の推進 経営の健全性維持 顧客満足度の向上
ガバナンスの強化 人材の育成

その結果預金は、法人が横ばい圏内の伸びであったものの、個人は流動性預金と定期性預金が共に増加し、最終的な期末残高が12 696百万円増加し、261 907百万円、対前期末比5 09%と大きな伸びを示しました。

貸出金は、当年度も事業性貸出と消費者ローンの推進に力を入れてきましたが、事業所向け貸出が伸び悩み709百万円の減少となりました。また、個人向け貸出においては、残高で大きなウェイトを占める住宅ローンが着工件数減少の影響とフラット35Sの金利優遇措置から、実行金額が前年を208百万円下回る等、個人向け貸出全体は1,049百万円の減少と厳しい結果となりました。しかし、地方公共団体向け貸出が2 008百万円増加したこともあり期末残高は対前期末比250百万円、0 18%増加しました。

収益面では、貸出金は増加しましたが、貸出金利息は減少し、一方で預金は増加しましたが預金利息も減少し、その他業務収益は増加しました。その結果業務純益が1 234百万円、前期比65百万円、5 64%の増益となりました。また経常利益は1 000百万円となり、前期比561百万円、128 06%の増益となりました。最終的に繰延税金資産取崩を394百万円実施し、税引後当期純利益は330百万円で前期比64百万円、16 32%の減少となりました。

また、今期の不良債権比率は4 46%となり、前期に比べ0 06ポイント改善いたしました。

自己資本比率も16 19%と前期比0 38ポイント良化することができました。

迎えました平成23年度は、新長期経営計画「『絆力』発揮2009」の最終年度であり重要な一年となります。先行きが見通せないなかにあっても、経営態勢の強化による信頼性の一層の向上を心掛け、役職員全員が一丸となって業務に邁進し、コンプライアンスの推進とともに業容の拡大と適正収益の確保に努め、地域に貢献していく責任を果たすのは当然のことであり、そのための努力を最大限行っていく所存です。

何卒、今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

理事長 若杉 武

概 要

名 称	新潟信用金庫
本店所在地	新潟市中央区西堀通五番町855番地1 TEL(025)222-3111(代表)
創 立	昭和3年3月30日
会 員 数	17,445人
出 資 金	761百万円
店 舗 数	23店舗
預 金 残 高	2,619億円
貸 出 金 残 高	1,414億円
常勤役職員数	302人

(平成23年3月31日現在)

基本方針

新潟信用金庫は地域の中小企業者ならびに住民の発展と生活向上に資するため、和と堅実経営に徹し、会員、顧客、職員の繁栄に努力する。

役 員

理 事 長	若 杉 武	理 事	北 村 泰 作
専務理事	阿 部 隆	理 事	村 山 六 郎
常務理事	竹 田 英 夫	理 事	白 勢 仁 士
常務理事	佐久間 俊 昭	監事(常勤)	本 多 徳 雄
理 事	小 出 英 明	監事(員外)	池 淳 一
理 事	小 松 茂 樹	監 事	笹 川 秀 夫

(平成23年3月31日現在)

庶務の概要

第83期通常総代会

平成22年6月18日

ホテルイタリア軒において第83期通常総代会を開催しました。

報告事項

第83期(平成21年度)業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

決議事項

第1号議案

剰余金処分案承認の件

第2号議案

監事3名の任期満了に伴う選任の件

第3号議案

理事1名の退任の件

第4号議案

退任監事に対し退職慰労金贈呈の件

第5号議案

役員賞与支給の件

第6号議案

会計監査人任期満了に伴う選任の件

第7号議案

会員除名の件

第8号議案

特別積立金取崩しの件

以上いずれの議案も原案通り承認可決されました。

登記事項

平成22年4月30日

出資の総口数(15,031,821口)及び出資の総額(751,591,050円)の変更登記を行いました。

トピックス

平成22年6月1日～6月30日

信用金庫の日(6月15日)にちなんで、関東信用金庫協会の共同事業「献血」に役職員が協力しました。

平成22年6月28日～9月30日

アルビレックス新潟 応援定期預金「がんばれ! アルビ!!」を取扱いました。

平成22年8月1日～

個人事業主様向けに使いみち自由で手続き簡単な「スピードローン・B1Z」を発売しました。

平成22年11月10日～12月30日

みみちゃんファミリー誕生20周年記念定期預金「みみちゃん」を取扱いました。

平成22年12月4日

アルビレックス新潟 応援定期預金「がんばれ! アルビ!!」のお取扱総額に基づき、アルビレックス新潟に支援金を贈呈しました。

地球温暖化防止運動の一環として、「COOL BIZ(クール ビズ)」、「WARM BIZ(ウォーム ビズ)」を実施しました。

現金・通帳などのお預かり、ご返却について

1. 職員がお客さまから現金(小切手を含む)、通帳、証書、入出金伝票をお預かりする場合、若しくは代金取立のために有価証券をお預かりする場合には、当金庫所定の「依頼票」にお客さまから依頼日付、口座番号、おなまえ、金額、通帳等の冊数などを記入していただき、お客さまにその控えをお渡ししています。ご面倒とは思いますが、お客さま自身でご記入いただき、必ず控えをお受け取りいただきますようお願いいたします。
「名刺」や「メモ」等を「受取書や預り証」として使うことは職員に禁じております。

ただし、次の場合は「依頼票」の作成をお願いしておりません。

普通預金入金帳を発行している場合

(「普通預金入金帳」の収納欄に領収印を押印します。)

定期積金の集金

(職員がお客さまの「定期積金通帳」に領収印を押印します。)

当座預金の入金

(「当座勘定入金帳」の「当座預金入金控」に領収印を押印します。)

代金取立手形のお預かり

(「代金取立手形通帳」に領収印を押印します。)

2. その後、職員が現金をお届けした場合、「現金返還記録票」の金額を確認されたうえ、日付・署名・捺印をお願いします。
また、通帳、証書などをお返しにお伺いした場合、お渡ししております「依頼控票」を回収させていただきます。
3. 職員との現金、通帳、証書、入出金伝票等の授受に関して、ご不明な点、または職員に不行き届きな点などがありましたら、ご遠慮なく下記の相談窓口までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

新潟信用金庫 お客様相談室

住 所：〒951-8666 新潟市中央区西堀通五番町855番地 1

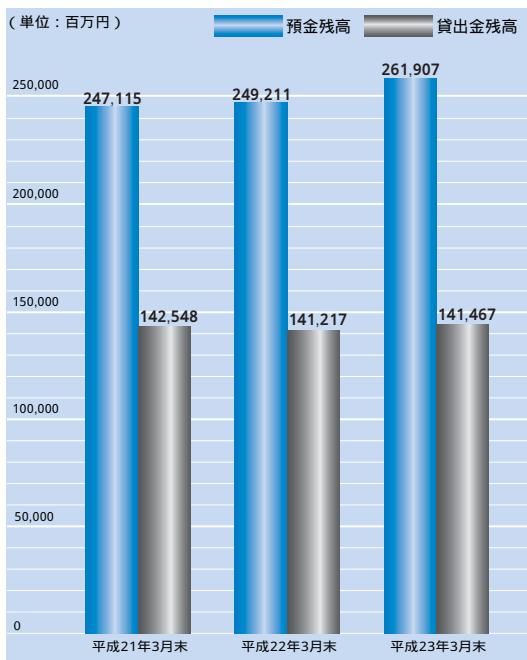
電話番号：025-222-3111

主な経営指標の推移

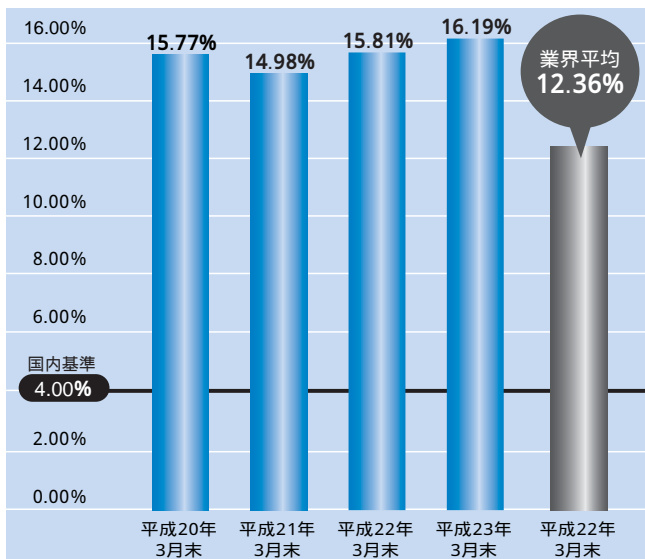
(単位:利益・千円、残高・百万円)

		平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
利益	経常収益	5,631,841	5,387,316	5,365,600
	業務純益	890,805	1,168,781	1,234,685
	経常利益	74,557	438,815	1,000,784
	当期純利益	386,493	395,400	330,858
残高	預金残高	247,115	249,211	261,907
	貸出金残高	142,548	141,217	141,467
	有価証券残高	63,572	69,199	65,749
	総資産額	270,667	273,623	286,879

預金残高および貸出金残高の推移

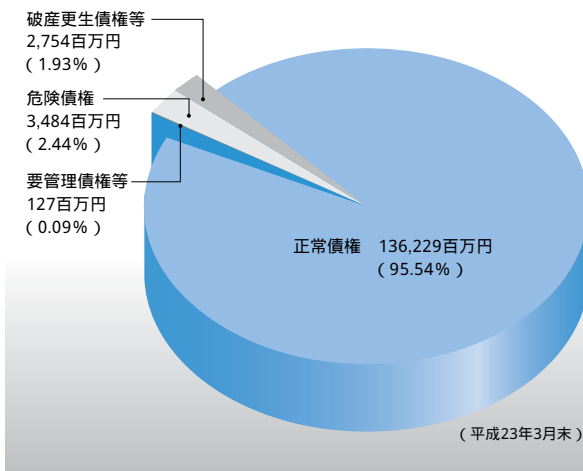


自己資本比率の推移



自己資本の額は前期比 278 百万円増加し、計算の分母となるリスクアセット等の合計は 1,007 百万円減少したため、自己資本比率が 0.38 ポイント上昇し、業界平均をはるかに上回っています。
(自己資本額 18,554 百万円÷リスクアセット等計 114,584 百万円)

不良債権(金融再生法による開示債権額とその比率)



この表の比率は、金融再生法に基づき計算された債権額合計142,594百万円を分母としています。
今期の不良債権比率は、前期の 4.52 % から 0.06 ポイント改善し 4.46 % となりました。

(単位:百万円)

科 目				金 額								
(負債の部)												
預	金	積	金	261,907								
	当	座	預	金	4,319							
	普	通	預	金	62,586							
	貯	蓄	預	金	758							
	通	知	預	金	1,119							
	定	期	預	金	167,756							
	定	期	積	金	24,140							
	そ	の	他	の	預	金	1,225					
借			用	金	1,994							
	借		入	金	1,994							
そ	の	他	負	債	1,443							
	未	決	済	為	替	借	35					
	未	払		費	用	417						
	給	付	補	て	ん	備	金	233				
	未	払	法	人	税	等	335					
	前		受		収	益	89					
	払	戻	未	済	金	2						
	職	員	預	り	金	111						
	り	一	入	債	務	95						
	資	産	除	去	債	務	65					
	そ	の	他	の	負	債	56					
賞	与	引	当	金	96							
役	員	賞	与	引	当	金	9					
退	職	給	付	引	当	金	1,390					
役	員	退	職	慰	労	引	当	137				
睡	眠	預	金	払	戻	損	失	引	当	9		
偶	発	損	失	引	当	金	20					
再	評	価	に	係	る	繰	延	税	金	負	債	280
債	務	保	証							869		
負	債	の	部	合	計					268,158		
(純資産の部)												
出			資	金	761							
	普	通	出	資	金	761						
利	益	剰	余	金	17,269							
	利	益	準	備	金	751						
	そ	の	他	利	益	剰	余	金	16,517			
			特	別	積	立	金	16,102				
			(本店改修積立金)		(600)							
			当	期	未	処	分	剰	余	金	415	
処	分	未	済	持	分					0		
会	員	勘	定	合	計					18,030		
そ	の	他	有	価	証	券	評	価	差	額	金	238
土	地	再	評	価	差	額	金	452				
評	価	・	換	算	差	額	等	合	計	690		
純	資	産	の	部	合	計				18,721		
負債及び純資産の部合計					286,879							

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第84期 損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	金 額	
経常収益		5,365,600
資金運用収益	4,618,488	
貸出金利息	3,269,680	
預け金利息	432,099	
有価証券利息配当金	897,049	
その他の受入利息	19,659	
役務取引等収益	280,672	
受入為替手数料	161,252	
その他の役務収益	119,420	
その他業務収益	371,759	
国債等債券売却益	355,993	
国債等債券償還益	908	
その他の業務収益	14,856	
その他経常収益	94,679	
株式等売却益	25,129	
金銭の信託運用益	51,776	
その他の経常収益	17,773	
経常費用		4,364,815
資金調達費用	521,939	
預金利息	399,073	
給付補てん備金繰入額	93,405	
借入金利息	28,903	
その他の支払利息	556	
役務取引等費用	247,533	
支払為替手数料	39,752	
その他の役務費用	207,781	
その他業務費用	68,733	
外国為替売買損	1,161	
国債等債券売却損	35,147	
国債等債券償還損	5,026	
国債等債券償却	26,894	
その他の業務費用	503	
経費	3,245,787	
人件費	2,007,199	
物件費	1,194,561	
税金	44,026	
その他経常費用	280,821	
貸出金償却	180,567	
株式等売却損	12,884	
株式等償却	39,401	
その他の経常費用	47,968	
経常利益		1,000,784
特別利益		128,869
貸倒引当金戻入益	13,325	
償却債権取立益	112,551	
その他の特別利益	2,992	
特別損失		52,089
固定資産処分損	3,185	
減損損	3,000	
資産除去債務会計基準適用に伴う影響額	40,105	
その他の特別損失	5,798	
税引前当期純利益		1,077,564
法人税、住民税及び事業税	345,249	
法人税等調整額	401,455	
法人税等合計		746,705
当期純利益		330,858
前期繰越金		84,608
当期末処分剰余金		415,467

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

第84期 剰余金処分

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	金 額
当 期 未 処 分 剰 余 金	415,467,030
剰 余 金 処 分 額	382,024,658
利 益 準 備 金	9,520,000
普 通 出 資 に 対 す る 配 当 金	(年3%) 22,504,658
特 別 積 立 金	350,000,000
(本 店 改 修 積 立 金)	(50,000,000)
次 期 繰 越 金	33,442,372

会計監査人の監査報告書謄本

独立監査人の監査報告書

平成23年5月18日

新潟信用金庫
理事会 御中

鷲尾博公認会計士事務所

公認会計士 鷲尾 博 印

富岡公認会計士事務所

公認会計士 富岡 裕 嗣 印

私たちは、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、新潟信用金庫の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの第84期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びにその附属明細書について監査を行った。この計算書類及びその附属明細書の作成責任は経営者であり、私たちの責任は独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私たちに計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することを含んでいる。私たちは、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私たちは、上記の計算書類及びその附属明細書が、信用金庫法及び同施行規則並びに我が国において一般に公正妥当と認められる会計の慣行に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

金庫と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

新潟市内に広がる23店舗

本店	新潟市中央区西堀通五番町855番地1	(025)222-3111
山ノ下支店	新潟市東区北葉町2番13号	(025)273-6351
沼垂支店	新潟市中央区東万代町4番12号	(025)245-3307
横門前支店	新潟市中央区元祝町4908番地	(025)222-7121
関屋支店	新潟市中央区信濃町1番4号	(025)266-7156
大形支店	新潟市東区大形本町4丁目3番24号	(025)273-8811
白根支店	新潟市南区能登2丁目1番27号	(025)372-2174
大野支店	新潟市西区大野町3364番地1	(025)377-2821
米山支店	新潟市中央区米山5丁目1番25号	(025)241-5100
中山支店	新潟市東区中山6丁目20番17号	(025)275-1151
青山支店	新潟市西区東青山1丁目7番地1	(025)231-6611
鳥屋野支店	新潟市中央区鳥屋野1丁目9番30号	(025)283-4111
松浜支店	新潟市北区三軒屋町15番3号	(025)259-7111
真砂支店	新潟市西区真砂4丁目7番3号	(025)233-1777
出来島支店	新潟市中央区東出来島10番10号	(025)285-6666
姥ヶ山支店	新潟市中央区京王2丁目13番14号	(025)286-3600
石山支店	新潟市東区新石山1丁目10番11号	(025)276-1101
亀田支店	新潟市江南区亀田本町2丁目1番23号	(025)382-3411
春日町支店	新潟市中央区春日町5番1号	(025)243-0777
坂井支店	新潟市西区寺尾東3丁目17番11号	(025)268-1811
物見山支店	新潟市東区物見山2丁目35番25号	(025)274-9611
寺地支店	新潟市西区寺地505番地1	(025)265-5400
ながた支店	新潟市中央区長潟851番地	(025)287-3711



好きです、この街。

 **新潟しんきん**

〒951-8666 新潟市中央区西堀通五番町855番地1

TEL.025(222)3111

FAX.025(228)6310

<http://www.niigata-shinkin.co.jp>

会員の皆様のご意見は各店にて承っております。



本誌は環境に配慮した、古紙配合再生紙と植物性大豆油インクを使用しています。